

Chromebook 基本操作マニュアル

家庭保管用

令和3年7月1日

ひたちなか市教育委員会

目次


Chromebook を使用するときの注意点.....	2
Chromebook の電源オン.....	2
Chromebook のログイン.....	3
Chromebook で Wi-Fi に接続する方法.....	4
Chromebook の電源オフ.....	6
Chromebook ってどんなパソコン.....	7
Chromebook の基本画面.....	8
Chromebook キーボードの各キーの役割.....	10
タッチパッド（トラックパッド）の基本操作.....	12
Microsoft Office との互換性.....	12
充電について.....	12

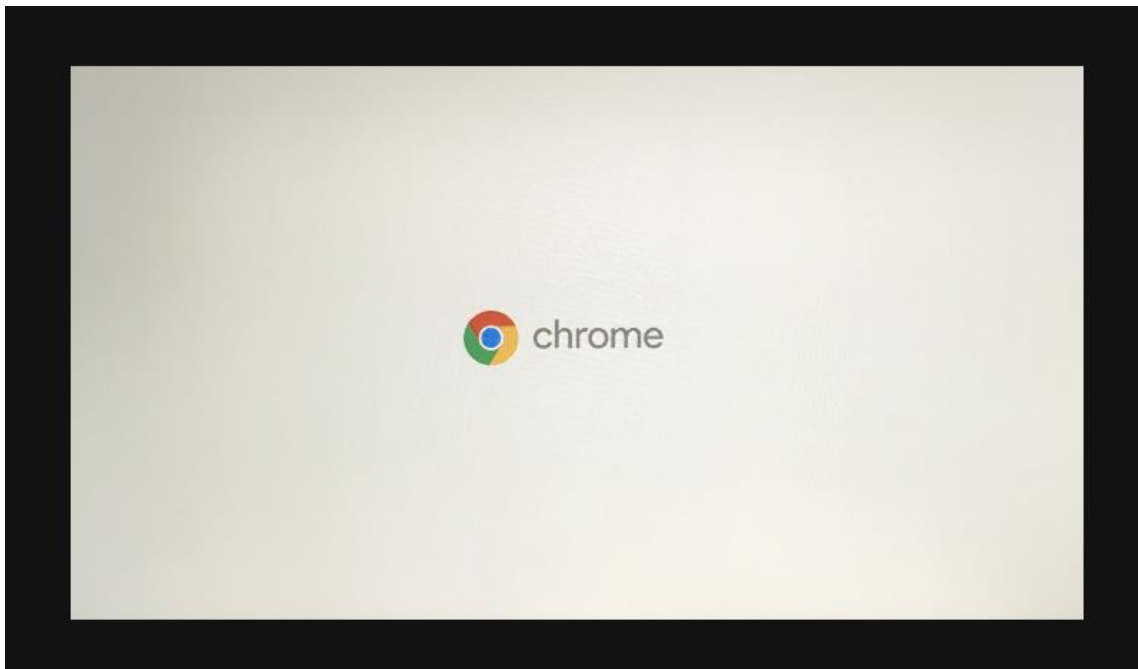
Chromebook を使用するときの注意点

学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わることに以外に使いません。

※このChromebookは、Google 管理コンソールで使用者（ユーザー）やアプリを管理しており、使用できる機能は制限されています。

Chromebook の電源オン

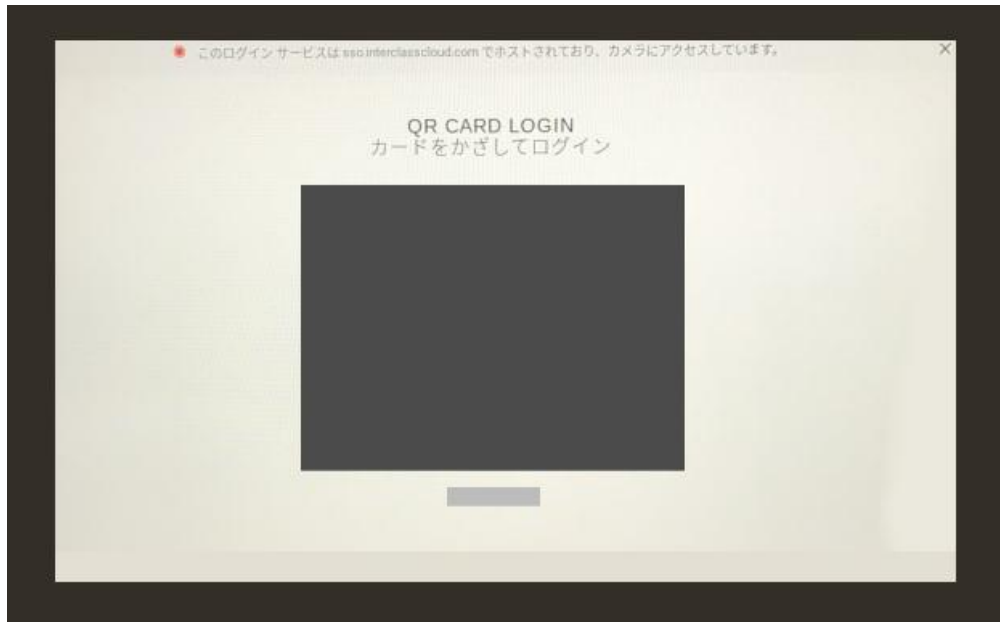
Chromebook はディスプレイパネルを開くと自動的に 10 秒ほどで電源が入り、下記の画面が表示されます。ディスプレイパネルが開いている状態で電源を入れる時は、キーボードの側面左側に配置されている電源キー  を押します。



Chromebook のログイン

Chromebook は学校から配付されたアカウントでログインして使用します。QR コードが印刷された QR カードをカメラにかざしてログインします。QR カードにはログインするためのパスワードなどの大事な情報が入っているのでなくさないように注意してください。

下記の画面が表示されたら、カメラにQRカードをかざしてください。



QR CARD LOGIN画面が表示されない場合、下記の画面が表示されるので、画面右下の **次へ** をタップします。



Chromebook で Wi-Fi に接続する方法

ステップ1

画面右下のステータストレイ（クイック設定パネル）をクリックします。



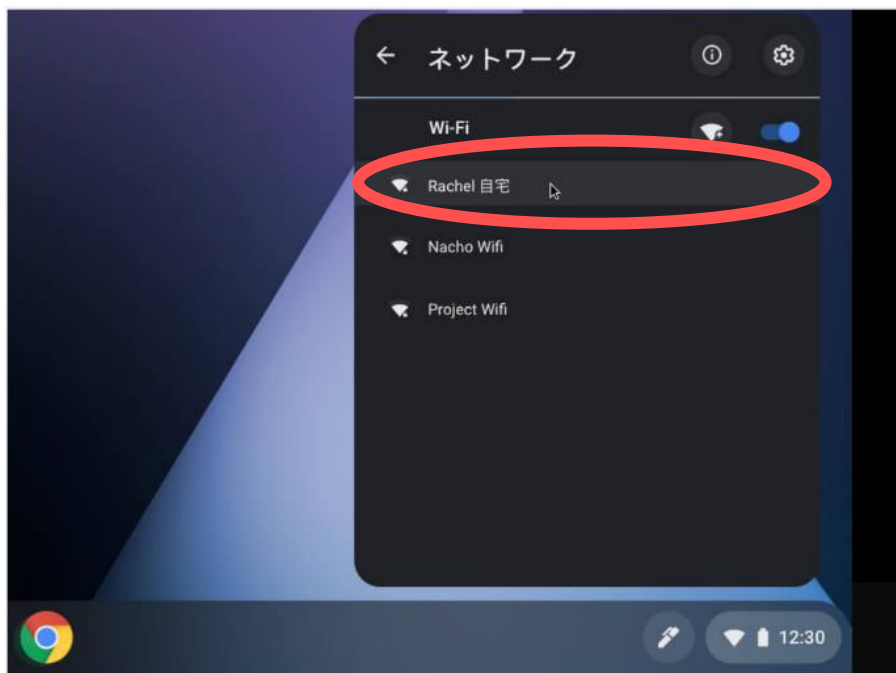
ステップ2

〔未接続〕をクリックします。



ステップ3

接続するWi-Fi ネットワークを選択する。



ステップ4

必要に応じてパスワードを入力します。



Chromebook の電源オフ

ステップ1

デスクトップ画面右下の時刻が表示されているステータストレイ（クイック設定パネル）をクリックします。



ステップ2

電源終了をクリック（タップ）



Chromebook ってどんなパソコン

Chromebook は、インターネットサービス（クラウド）利用が前提のパソコンです。

Chromebook は従来のパソコンのようにシステムそのものに様々なソフト（アプリ）を組み込み、設定し、管理して使用するのではなく、インターネット上でデータの利用や管理をする仕組みのパソコンです。

Chromebook は、Google が開発しており、OS は「Chrome OS」を搭載しているパソコンです。

Chromebook の特徴

- **起動や動作が速い**

ディスプレイパネルを開くと10秒ほどで電源が入ります。

- **データをクラウド管理**

データの管理は、基本的にはクラウドで管理します。（Google アカウントでログインする）Chromebook は、Google ドライブが保存先になります。

- **常に最新のソフトウェアにアップデートされる**

常に最新のソフト（アプリ）とセキュリティーを更新してくれます。Windows は手動で更新していましたが、Chromebook は自動で行います。

- **セキュリティーが堅牢**

ウイルス対策ソフトが不要です。

Chromebook が苦手なこと

Chromebook はメリット多数ですが、下記のようなことが従来のパソコンに比べて苦手です。

- **インターネット未接続状態の操作・機能は限定的**

インターネットに接続されていない状態では、Chromebook 内でできることはとても限られます。接続時に比べて十分な利便性は発揮できません。

- **プログラム追加や一部の周辺機器の追加は非対応**

追加できるソフト（アプリ）はすべてインターネット利用前提のソフト（アプリ）であり、従来のパソコンで使えるプリンタなどの周辺機器すべてに対応しているわけではありません。

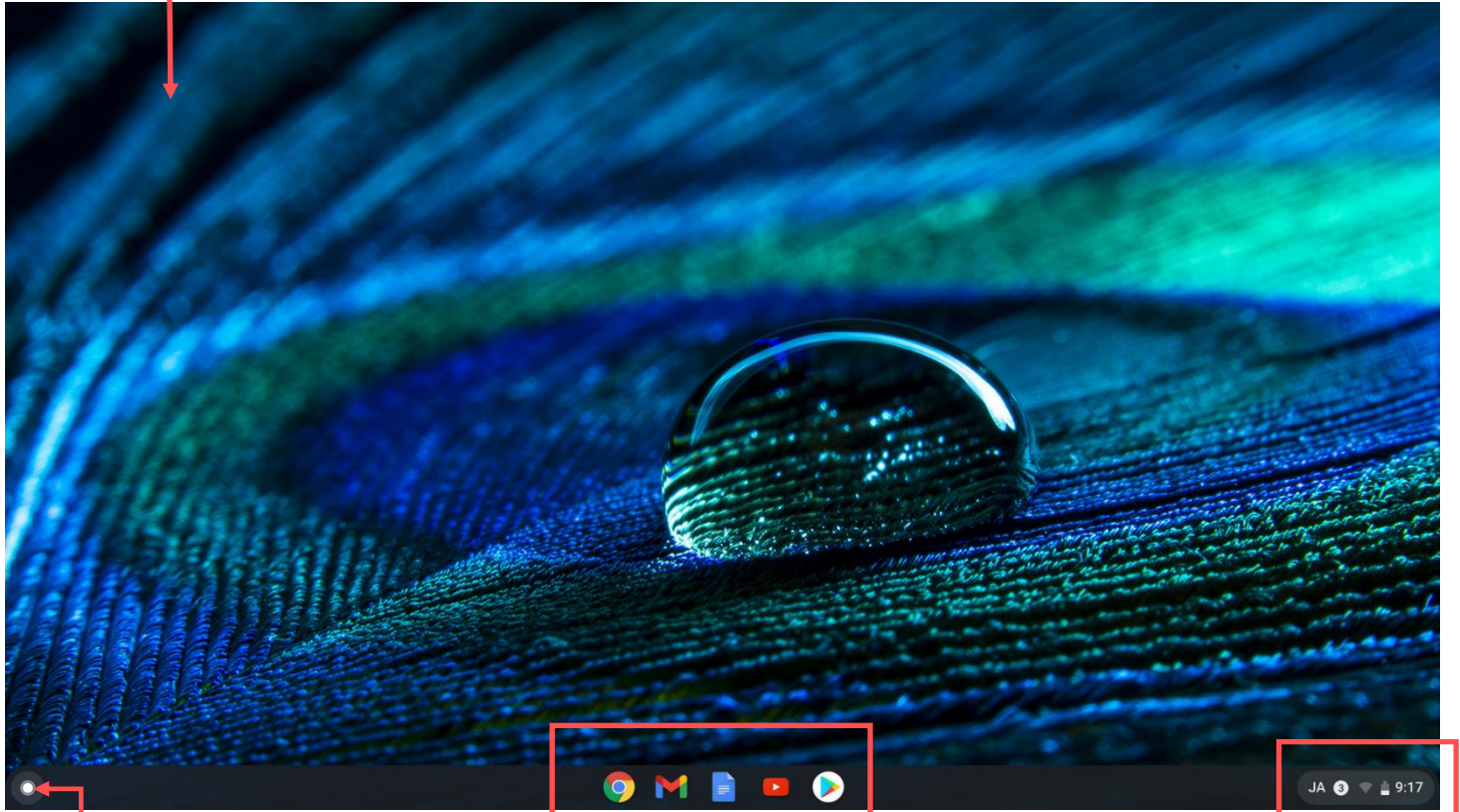
- **高度な印刷機能がない**

専門の印刷設定ができるソフト（アプリ）を導入していないため、印刷機能はとても簡易です。

Chromebook の基本画面

デスクトップ画面

壁紙 (壁紙の変更は右クリック、またはステータストレイから行います)



ランチャー

アプリの起動
並べ替え
インターネット検索などを行えます

シェルフ

よく利用するアプリを登録して素早く起動できるようにします

ステータストレイ

文字入力、Wi-Fiの設定、ログアウト等、様々なChromebookの設定を行います

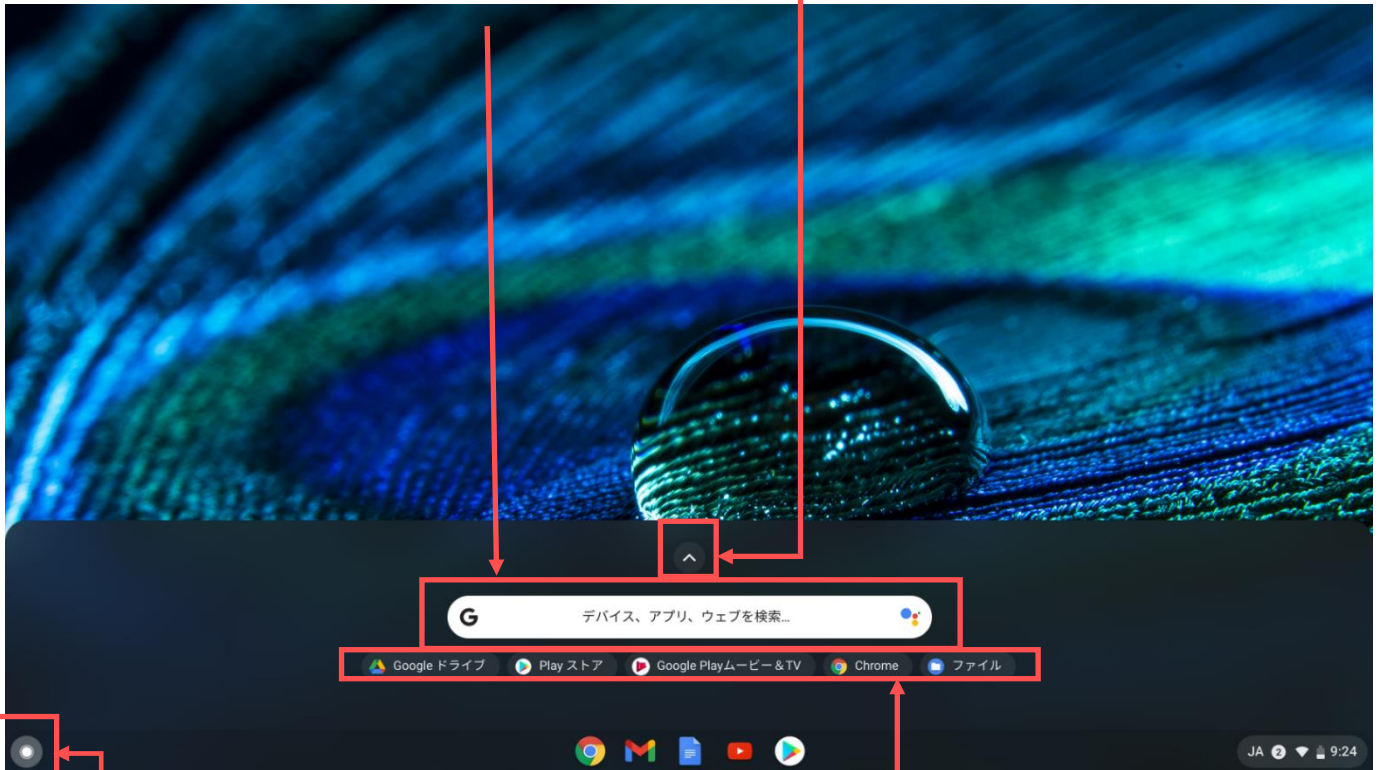
ランチャー

インターネットやアプリの検索

ランチャー中央にあるフォームは検索フォームでインターネットや Chromebook 内のすべてのアプリを検索できます

すべてのアプリの表示

Chromebook 内すべてのアプリの一覧を表示します



ランチャーの起動

デスクトップ左下のボタンからランチャーを起動します

最近使ったアプリの表示

ランチャーTOP には最近起動したアプリが表示されます

ドロワー (アプリリスト)

すべてのアプリの表示 ^ をクリック (タップ) すると表示される画面です。



Chromebook キーボードの各キーの役割

キーボードの配列は一般的なパソコンと同様の文字配列ですが、キーボード上部には Chromebook ならではの機能を備えたキーがあります。

ウィンドウ操作、音量やディスプレイなどを操作するキー

①Esc (エスケープ)	Esc	取り消しなどの操作のキャンセルに使用します。	
②戻る		ブラウザ閲覧履歴の前のページに移動します。	
③進む		ブラウザ閲覧履歴の次のページに移動します。	
④再読み込み (回転キー)		現在の表示しているページを再読み込みして最新に更新します。	
⑤全画面表示		ウィンドウを画面全体に表示します。	
⑥アプリ表示 (スイッチウィンドウ)		ウィンドウの一覧を表示させます。	Ctrl +  でスクリーンショット (画面キャプチャ) ができます。
⑦輝度下げ		ディスプレイの画面の明るさが一定の割合で徐々に下がります。	
⑧輝度上げ		ディスプレイの画面の明るさが一定の割合で徐々に上がります。	
⑨ミュート		スピーカー音を消音にします。	
⑩音量下げ		スピーカー音が一定の割合で徐々に下がります。	
⑪音量上げ		スピーカー音が一定の割合で徐々に上がります。	
⑫電源ボタン			

文字を入力で利用するキー

①かな/英数の切り替え		かな（全角）と英数（半角）を切り替えることができます。	
②TAB		文字の推測変換や項目単位でのカーソル移動ができます。	
③検索		ランチャーから Web サイト、アプリの検索ができます。	
④shift		別のキーと同時に組み合わせて利用することで様々な入力操作を行います。	
⑤ctrl	ctrl	別のキーと同時に組み合わせて利用することで様々なショートカット操作を行います。	
⑥alt	alt	別のキーと同時に組み合わせて利用することで様々な入力操作を行います。	
⑦スペース		文字変換や空白（ブランク）入力に使用します。	
⑧方向		文字入力の際のカーソル移動に使用します。	
⑨enter	enter	各種操作（変換等）の決定や文字の改行に使用します。	
⑩backspace		カーソルの1つ前の文字を削除します。	

タッチパッド（トラックパッド）の基本操作

キーボードの手前についている「タッチパッド」を使って、カーソル移動やクリック（選択）、右クリック（オプション操作）などの操作をします。

また、ジェスチャーと呼ばれる複数の指を使った操作で、さらに様々な操作を行うことができます。

カーソル（ポインタ）の移動	カーソルを動かしたい方向へ指 1 本でタッチパッドをドラッグします。
クリック	タッチパッドの上を指一本でタップします。 「タップによるクリックを有効にする」を切っている場合は、タッチパッド下部を指で押します。
ダブルクリック	短い間隔で 2 回タップします。
右クリック	指 2 本でタッチパッドをタップします。 （=Alt を押しながら左クリックします。）
スクロール	タッチパッドに 2 本の指を置き、縦にスクロールする場合は指を上または下に、横にスクロールする場合は指を左または右に動かします。
スワイプ（2本指左右）	2本指で左右にサッと動かすことで「スワイプ」と呼ばれる操作を行うことができます。 2本指で左にスワイプするとインターネット閲覧などの際に前のページに戻ります。 逆に2本指で右にスワイプするとインターネット閲覧などの際に次のページに進みます。
スワイプ（3本指上下）	3本指で下から上にスワイプすることで、現在開いているウィンドウの一覧を表示させることができます。

Microsoft Office との互換性

マルチデバイス機能を搭載しているため、Windows PC から Google ドライブにアップロード（送信）して、編集が可能です。共同編集もできます。

充電について

Chromebook の充電は、各家庭で行っていただくことになります。

家庭のスマートフォンやデジタルカメラなどの USB Type-C の充電器でも充電できる場合があります。家庭の充電器で充電可能か確認していただき、充電できない場合は、Chromebook の充電が可能な USB Type-C の充電器の準備をお願いいたします。



Type-C の充電器